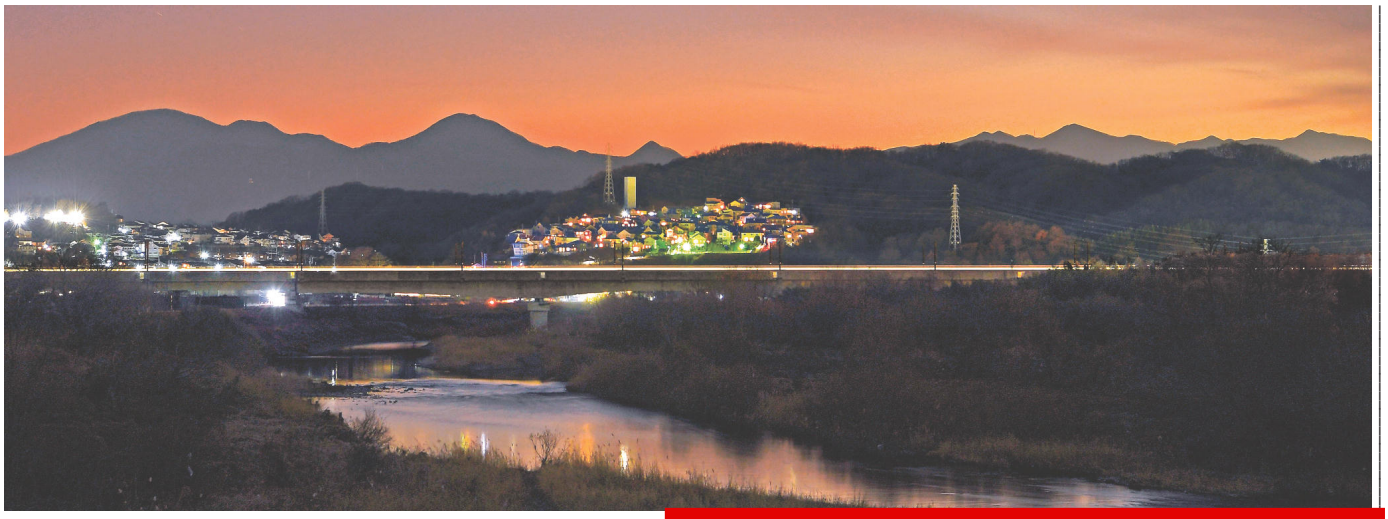
上毛新聞

12月31日
日曜日 赤口

発行所（〒371-8666）
前橋市古市町1-50-21
上毛新聞社
（総合）027-254-9911
（編集）027-254-9933
（広告）027-254-9944
（販売）027-254-3131
（事業）027-254-9955
© 上毛新聞社 2017年



共生社会 新年に託す

2017年 暮れゆく

沈みゆく夕日が山面に反射し、高崎市の観音山丘陵に立ち並ぶ住宅に明かりが一つ、また一つともる＝**写真**、綱島徹撮影。緑濃きこの丘陵地周辺には、今年10月に国連教育科学文化機関（ユネスコ）の「世界の記憶」に登録された三つの古代碑「上野三碑」が存在する。

世界の記憶は世界遺産、無形文化遺産に並ぶユネスコの三大遺産事業。登録による見学者の増加に対応するため、市教委は三碑を無料で巡回する「上野三碑めぐりバス」を運行させ、見学者の便利な足となっている。三碑を軸とする地域活性化や観光振興を目指す市民団体「上野三碑をつなぐ会」も発足、休憩用のカフェや漬物販売店を実現させたほか、無料動画サイトによるPRなども検討中だ。

三碑の登録は漢字や仏教などの渡来文化の広がりや、東アジアの交流、多民族による共生社会を形成していたことを示す史料的価値が評価されたと言われている。今年は1月に移民の排斥や差別発言を繰り返したトランプ氏が米大統領に就任。その後、北朝鮮による弾道ミサイルの発射や核実験、世界各地での民族対立など世界平和からはほど遠いニュースが相次いで報じられた。東アジアの片隅にいた古代人にできた共生が現代人にできないとは…。

夜の闇が深くなる中、2017年を惜しむように鳴いていた鳥の声も聞こえなくなった。厳しい寒風が吹く。世界を覆った対立という「雲」が吹き払われ、新年が皆にとって明るい年となることを祈りたい。

土屋、佐藤が平昌代表

スピードスケート 県勢3大会ぶり

【長野＝関口和弘、佐藤秀樹、和泉皓也】日本スケート連盟は30日、来年2月の平昌冬季五輪に出場するスピードスケート代表の男女各8人を発表し、県勢は土屋良輔選手（23）＝メモリード、嬬恋高出身＝と佐藤綾乃選手（21）＝高崎健康福祉大＝が選ばれた。

関連記事 15、17、18面

土屋良輔選手

佐藤綾乃選手

同日まで長野市エムウエーブで開かれた代表選考会で土屋選手は男子1万㍍で優勝し、同5000㍍で2位。佐藤選手は女子300O㍍で2位に入った。五輪初出場となる2人は記者会見で「地元のためにもマススタートとパシュート（団体追い抜き）でメダルを狙う」（土屋選手）、「良い環境を与えてくださる大学に感謝してパシュートで金メダルを取りたい」（佐藤選手）と意気込みを語った。

土屋選手は10月の全日本距離別選手権で男子500O㍍と1万㍍の2冠を達成。11月のワールドカップ（W杯）では500O㍍で好記録を出し、日本の出場枠確保につなげた。佐藤選手はW杯の女子マススタートで優勝し、団体追い抜きのメンバーとしても世界記録樹立に貢献した。

スピードスケートでの県勢の五輪出場は2006年のトリノ五輪に出場した宮崎今佐人さん36＝嬬恋高出身＝ら以来3大会ぶり。平昌五輪に出場する県勢はショートトラックの坂爪亮介選手（27）＝タカショー、太田工業高出身＝と合わせて3人になった。

備蓄倉庫、貯水槽、ヘリポート

防災公園を整備

藤岡市 21年度完成目指す

災害時に備え、藤岡市は30日までに、同市神田の市有地に防災拠点となる公園を整備することを決めた。来年度中に基本設計や整地に取り掛かり、2021年度の完成を目指す。仮設住宅用地や支援物資の集配拠点としての機能を持たせるほか、非常時にはヘリポートとしても使えるようにする。総事業費は約8億円を見込む。

市企画課によると、整備予定地は県道前橋長瀞線沿いに位置し、面積は約4万平方㍍。17年夏に完成した学校給食センターの隣接地のため、災害時には炊き出しなどを含め一体的な活用も可能となる。公園内には防災備品の備蓄倉庫や貯水槽、非常用トイレ、電源なども備える予定。平常時は市民が多目的に楽しめるよう整備内容を検討する。

同課は「予定地は断層が30日まで、洪水浸水想定区域からも外れているので、防災拠点には非常に適した土地。市民の安心安全の確保につなげたい」としている。

自殺対策推進計画

数値目標を設定

前橋市が素案

いじめや過労による自殺が社会問題となる中、前橋市は自殺対策推進計画（2018～28年度）の素案をまとめた。数値目標として人口10万人当たりの自殺者数を、16年と比べ3割少ない12・7人以下にすると設定。最終的に「自殺者ゼロを目指す」とした。

具体的な取り組みとして、子どもや労働者、高齢者といった、市民の立場に沿った対策を推進する。相談窓口の周知も強化する。

素案は医師、教員、警察、民生委員らでつくる協議会（会長・福田正人群馬大大学院教授）が取りまとめた。市ホームページや市役所で公開しており、1月9日まで意見公募している。

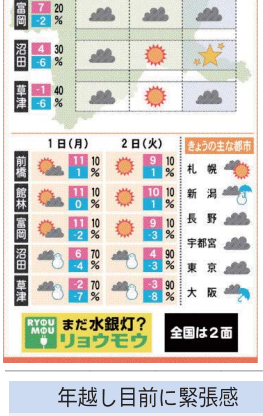
きょうの紙面

中高年ひきこもり初調査

③ ひきこもりの長期化、高年齢化が深刻となる中、内閣府は2018年度、40～59歳を対象にした初の実態調査を行う。中高年層にひきこもり状態の人がどの程度いるかや生活状況、抱えている課題を把握し、支援に役立てる狙い。

朝鮮有事で自衛隊対応検討（2）
地域の安全、走って見守り（3）
「国境の壁」建設再び要求（4）
「泊食分離」進む四万温泉（14）
上毛川柳で振り返る2017年（15）

県内きょうの天気



RYOU MOU まだ水銀灯？リョウモウ
全国は2面

【おことわり】週刊風っ子は休みました。

住き新年でありますようご祈念申し上げます
お墓の事なら
株式会社 石商中里
高崎市中里町16-1 TEL.027-373-2767
墓石工事・土木外構工事・タイル工事・石彫刻・石材加工販売
電話相談無料 0120-86-1441
全国優良石材店の会・日本石材産業協会・全国建築石材工業会会員
県内への お墓の引っ越しや工事等安心して相談ください。

年越し目前に緊張感

1999（平成11）年12月31日付

コンピューターが誤作動する恐れのある西暦二〇〇〇年問題を抱えた年越しを直前に控え、行政機関や企業などでは緊張感が高まっている。（略）例年以上に期待と不安の入り交じった一日になりそうだ。

創刊130周年 上毛新聞プレーバック

慌ただしい年末年始だが、2000年代に移行するこの節目の年は、コンピューター誤作動に伴う混乱も懸念され、関係者はピリピリしたムードで年越しを迎えた。県内では県や市町村、消防、民間企業含め約1万人が警戒態勢を取ったという。幸い年明けの1日、第二関門とされた仕事始めの4日とも大きな混乱はなく、平穏なスタートとなった。

紹介された記事が掲載された紙面は、こちらよりご覧いただけます。「創刊130周年上毛新聞プレーバック」
https://www.jomo-news.co.jp/playback/

山春秋

【と】年の暮れ、その年にあった苦労を忘れることなどをいう年忘れとはいえ、小欄で1年を思い返してみる。▼【ウ】理念は「米国第一」のトランプ大統領が1月誕生した。歴史を改ざんし、国民の論理理的思考を封じる様子を描いた近未来小説『1984年』の人気と重ねた「1月27日」▼【ど】動物園随一の人気者、ゾウのイズミが死んだ。1964年に桐生が岡動物園に来て以来、多くの人に愛され、お別れ会に200人以上が参列した。「『当たり前』と思っていた日々のありがたさを痛感する」―4月28日▼【し】衆院解散は唐突だった。新党結成など慌ただしく政治が動いた。「森友・加計学園隠し」と政権への反発も強かったが、自民が圧勝した。「当選しても落選しても、信条、信念を大切にしたい。政治の信頼はその積み重ねだ」と投票翌日の10月23日に書いた▼【く】国の防衛についても考えさせられた。北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、早朝に全国瞬時警報システム（J-アラート）が作動した。「対話をきらめず」（8月30日）にいてほしい▼【れ】0コンマ1秒の壁が厚かった陸上男子100㍍で、桐生祥秀選手が9秒98をマークし、10秒00の日本記録を破った。「人間はいったいどこまで速く走れるのだろう」（9月14日）。人間の可能性に期待する言葉で酉年を締めたい。

2017・12・31

●メガネ着がえてみませんか●
ITAGAKI Glasses
本年は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。
2018年も、より一層のご支援を賜りますよう
従業員一同心よりお願い申し上げます。
メガネのイタガキ 新春恒例！ 大初売
正月2日 あさ10時開店
※ショッピングセンターなど一部店舗は元日より営業いたします。
福引大抽選会 メガネが無料になるチャンス！ 開催期間 1/8（月・祝）まで
メガネ2本目 半額！ 開催期間 1/14（日）まで
詳しくは、明日の朝刊の折込チラシ または メガネのイタガキのホームページをご覧ください。
創業大正13年。
関東・長野に広がるイタガキ・ネットワーク
群馬県 伊勢崎市・前橋市・高崎市・太田市・桐生市・渋川市・館林市・藤岡市 安中市・沼田市・富岡市・みどり市・玉村町・大泉町・東吾妻町・吉岡町
埼玉県 熊谷市・本庄市・吉川市・上里町 栃木県 佐野市 長野県 佐久市
本部お客様相談室 最寄りの店舗をご案内いたします
0120-133-101
元日はお休み、1月2日・3日はPM6:00までとさせていただきます。
受付時間 AM10:00～PM7:00（日曜除く）本部 伊勢崎市本町4-26板垣本社ビル2F
携帯・スマホはこちら！
ITAGAKI Glasses メガネ・補聴器の板垣

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。